

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	やすらぎホーム金光
日付	平成16年9月13日
評価機関名	社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会
評価調査員	介護支援専門員歴 3年 介護支援専門員として痴呆高齢者の介護歴 12年
自主評価結果を見る（事業所の自主評価結果にリンクします）	
評価項目の内容を見る（岡山県の定めた評価項目へリンクします）	
事業者のコメントを見る （評価結果に対する事業者の改善状況についてコメントがあります！）	

外部評価の結果

講評
全体を通して（特に良いと思われる点など）
<p>代表者が、グループホームの役割やあり方を理解されており、入居者へのよりよいサービス提供について非常に協力的です。また、スタッフ共々入居者にとって、快適な生活が送れるグループホームを目指しておられます。スタッフの方が入居者に対して常に愛情を持って接しておられ、入居者の方の表情が落ち着かれています。ホームの中は穏やかで居心地の良い空間でした。スタッフは前向きによりよいサービスについて皆で考え、良いことはどんどん取り入れておられました。</p> <p>問題があると解決に向け早く対応できるよう、申し送りや会議を積極的にを行い、問題解決や再発防止に努めておられます。また、研修等を行い、向上していく姿勢が見受けられました。入居者の個別の能力を生かし、入居者のペースに合ったケアを行っておられました。看護師を採用しておられ、医療面において、また、緊急時においての対応も安心できると感じました。</p> <p>事業者・管理者がスタッフを大切に考えておられる事が、入居者に対しても大切に支援できることにつながっています。また、お互いの信頼関係がとても良くできていました。ホーム内は清潔で使いやすくなっています。装飾も華美にならず、落ち着ける空間でした。</p>
特に改善の余地があると思われる点
<p>オープンして1年ということもあり、地域との関わりが薄い事をグループホームも問題点ととらえており、また、今後町内会の参加や地域へ向けての活動を計画しておられるとのこと、地域の中でのホームが根付いていくと思われれます。</p> <p>中庭へ出るところが、階段からスロープになると車椅子の方の介助や入居者の方の出入りが楽になり緊急時にも対応出来ると思われれます。</p> <p>生活援助計画が、問題点に対するプランになりがちなので、その人らしさが生かされるような計画も取り入れられれば良いのではないのでしょうか。</p>

運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
	<p>入居者の方が、地域社会の一員として生活していけるよう家庭的でなじみのある環境をつくり、少人数で親しみのある人間関係の中であたたかい雰囲気を保つこと、入居者がゆったりと、楽しく自由に生活出来るようにしたい、一人ひとりの個性を生かし愛情をもって家庭的雰囲気の中で自分らしく生活してもらいたい、入居者・スタッフを大切に、お互いに優しく生活のすべてをケアしていきたい、このホームならではの特性を生かしていきたい、以上のようなお話をうかがいました。</p>		

生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間づくり		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の環境づくり		
4	建物の外周や空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
	<p>スタッフの方のゆったりと接する態度やケアで、入居者も落ち着いて生活しておられました。</p> <p>季節に応じてリビングルームに冬場にこたつを置いています。畳のスペースがあり、休んだり洗濯たまたみのんびり出来ます。</p>		

ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりに合わせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

ケアサービス（つづき）

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物支援		
23	痴呆の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
	<p>掃除や調理・洗濯干し・洗濯たまたみなど、本人にあった事ができるよう心がけておられます。</p> <p>プライバシー保護のため個人の部屋の鍵が出来るように細かい配慮がなされています。</p> <p>一人ひとりの今までの生活を把握し、希望に沿った支援を行っておられました。</p>		

運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。		
	<p>問題発生時、職員一人ひとりが入居者に対して良いと思われる方法を考えて様々なチャレンジをされています。</p> <p>職員同志のコミュニケーションを充分とり質の向上に努力されています。</p> <p>普段から職員が前向きにホームをより良くしようという気持ちをもち、入居者を大切にケアされています。</p>		